



全国学力学習状況調査について

4月18日（木）に実施された全国学力学習状況調査結果（小6、中3）の札幌市の概要が、すでに新聞等で発表になっております。

本校の国語、算数の概要と課題、改善の方向の結果をお知らせします。なお、本調査で学力の全てが把握できるものではなく、あくまでも一部分であることをお伝えします。

【国語】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要

【内容】

○言葉の特徴や使い方に関する事項
△全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

○情報の扱い方に関する児童
▼全国平均を下回っている。

○我が国の言語文化に関する事項
△全国平均を上回っている。

○「話すこと・聞くこと」
▼全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

○「書くこと」
▼全国平均を下回っている。

○「読むこと」
▼全国平均とほぼ同程度であるがやや下回っている。

今回の調査における課題

●話し言葉と書き言葉との違いに気づくこと。

●文の中の主語と述語の関係を捉えること。

●情報と情報の関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使うこと。

●日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づくこと。

●資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。

●目的や意図に応じて、集めた資料を分類したり、関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。

●事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。

●人物像や物語の全体像を具体的に想像し、表現の効果を考えること。

改善の方向

○メモをただ読むのではなく、相手に分かりやすく伝えるために順序を考える活動の工夫。

○長い文章の中でも、主語と述語を正しく捉える活動の工夫。

○情報と情報の関係や語句と語句との関係を図などで表す学習活動の充実。

○読書により、自分の考えがどのように広がったかを表現する学習活動の充実。

○オンラインで交流する場面で、資料を見せながら効果的に説明する学習活動の充実。

○発表や交流の前にメモや資料を準備し、伝えたいことをまとめておく学習活動の充実。

○事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する学習活動の充実。

○人物像や物語の全体像を具体的に想像し、自分の考えやその理由を記述する活動の充実。

【算数】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要

【内容】

○数と計算

△全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

○図形

△全国平均を上回っている。

○変化と関係

▼全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

○データの活用

△全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。。

今回の調査における課題

- 問題場面の数量の関係を捉え、式に表すこと。
- 除数が小数である場合の除法において、除数と商の大きさの関係について理解すること。
- 球の直径と立方体の一辺の関係を捉え、立式すること。
- 道のりが等しい場合の速さについて時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。
- 速さの意味を理解すること。
- 折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述すること。
- 示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかを判断すること。

改善の方向

- 問題を理解し、立式するまでを考える活動の充実。
- 除数が1以下の小数や分数になった時の商の大きさについて理解する活動の充実。
- 球の直径とぴったり入る箱の辺の長さの関係を捉えて立式する活動の充実。
- 問題を理解し、答えの理由を文章や数を用いて記述する活動の充実。
- 分けて表現されていても、分速が同じなら、全体も同じになると合理的に理解できる活動。
- 問題に応じてデータから必要な数値を読み取り、問題に当てはまることを言葉や数値を用いて記述する活動の充実。
- 示された情報から必要な数値を読み取り、課題に対して的確に必要な答えを導き出す活動の充実。